

前橋市自立支援協議会広報  
みんなのらいふ 第29号

発行日 令和4年5月15日

発行元：前橋市自立支援協議会

問い合わせ：前橋市障害福祉課 前橋市自立支援協議会  
広報啓発部会 事務局

電話 027-220-5711

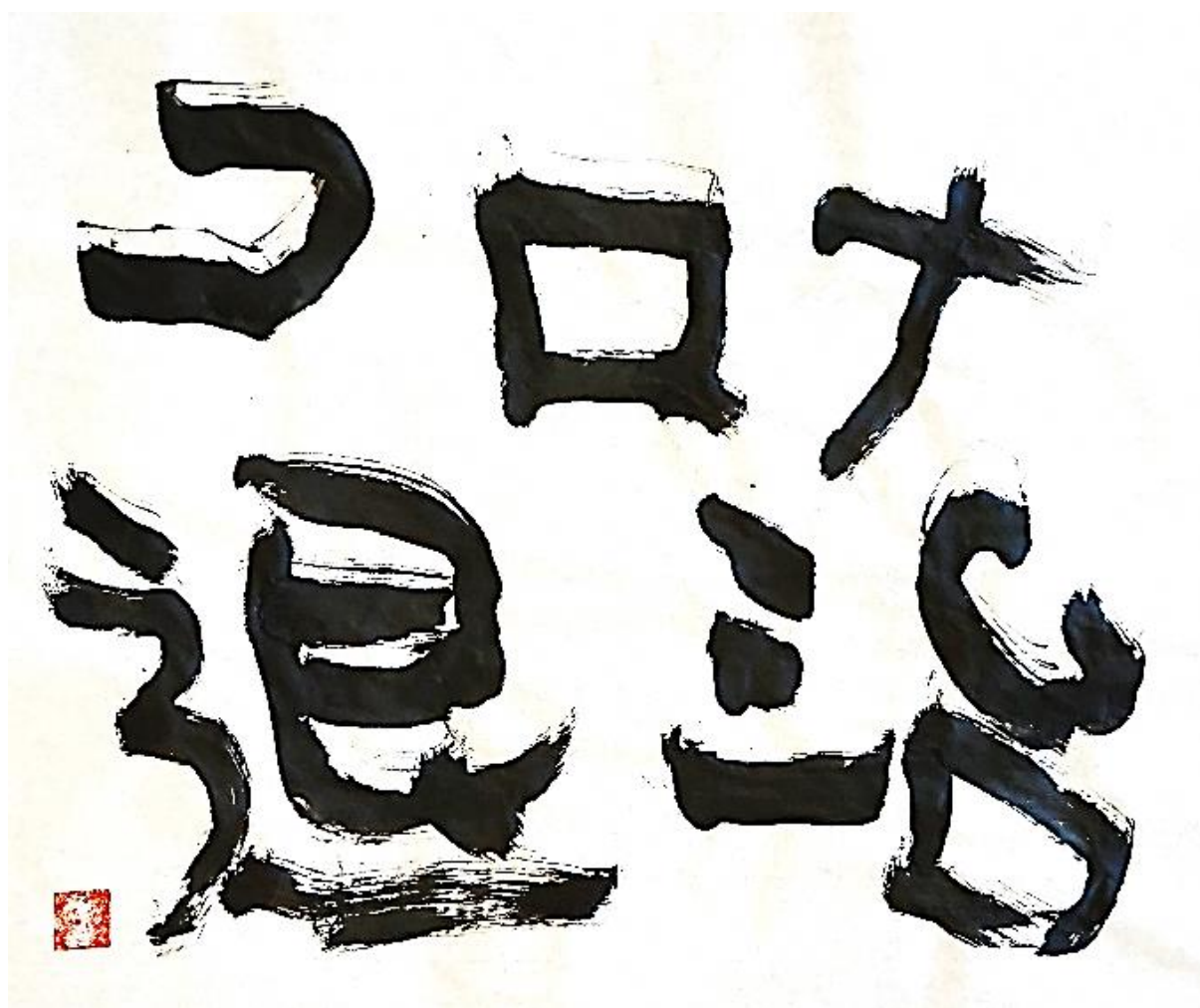
FAX 027-223-8856

URL [https://www.city.maebashi.gunma.jp/  
kenko\\_fukushi/4/10/1/11867.html](https://www.city.maebashi.gunma.jp/kenko_fukushi/4/10/1/11867.html)

みんなの  
らいふ



みんなのアーティスト(作品紹介)



題字・作品を募集中



本紙に掲載する題字や作品(イラスト、挿絵等)を募集しています。あなたの作品で本紙に彩をそえていただけませんか。詳しくは事務局(連絡先は表紙に記載してあります)へお気軽にお問い合わせください。

今回の作品応募締切日は6月30日(木)です。

【作者】わーくはうすすてっぴ利用者Sさん

【作品名】『コロナ退治』

【作品説明】コロナを一刻も早く追い払って元の生活に戻ってほしいという想いで書きました。





(取材日：令和4年3月16日)

## 【プロフィール】

ラーセン症候群により腰から動きません。人より長い腕と大きな手を活かして泳ぎます。現在は、上武大学に進学し、週に6回練習を行っています。

## 【内定が決まったと知った時の心境を一言でお願いします！】

小学生のころから憧れていた夢の舞台で泳げると思い、嬉しかったし、ワクワクしました。

## 【内定が決まり、生活上に変化はありましたか？】

練習中に応援の声を掛けられることが多くなりました。プレゼントをくださった方もいました。



## 【パラリンピック開催まで、どのような気持ちで過ごしていましたか？】

実際に会場で事前練習をするまで、正直実感が湧きませんでした。ですが、本番で最高のパフォーマンスができるように練習に励んでいました。

## 【どのような気持ちでパラリンピックに挑みましたか？】

あまり緊張しすぎずに、楽しんで泳ごうと思いました。自分のベストを尽くそうと思っていました。

## 【東京パラリンピックを終えての率直な感想をお願いします。どのような大会でしたか？】

決勝進出という目標も達成できたし、楽しんで泳げました。水泳は10日間ありましたが、あっという間に感じました。

## 【レース中の気持ちはいかがでしたか？また、レースを振り返ってみていかがですか？】

レース中の事は正直覚えていません(笑)。何かしら考えながら泳いでいたと思うのですが、泳ぎ終わったところには忘れていました。

200m個人メドレーでは、徐々にベストに近いタイムで泳げていたので、それはいいレースだったと思いました。

## 【今後の意気込みをお願いします！】

6月には世界選手権、10月にはアジアパラゲームズと大きい大会が2つあるので、東京パラリンピック以上のパフォーマンスができるように精進します。

## 【スポーツにチャレンジしてみたい障害者の皆さんに一言！】

私も最初はもちろん泳げませんでした。水泳を始めて、大会に出て、自分の可能性が広がって楽しいと感じました。自分の人生を豊かにするために挑戦してみてもいいかなと思います。

前回の由井選手のインタビュー記事はこちら ⇒

(令和3年5月15日発行 みんなのらいふ第26号)



# 「令和3年度 前橋市自立支援協議会」の活動報告



前橋市自立支援協議会では、年間を通じて各種会議を開催し、障害福祉における地域課題の解決に向けて活動しています。今回は、令和3年4月から令和4年3月までの活動について、部会活動などを中心に報告します。

## 地域生活支援拠点整備部会

今年度4月から開始した「安心ネットまえばし」における相談機能、体験の機会・場の提供の機能についての検討及び次年度に向けた課題についての協議を4回実施しました。

相談機能については、ワーキンググループを3回実施し、各事業所の現状報告及び緊急時の受入れのための事前登録が必要と思われるご家庭へのアプローチ方法などを共有及び検討しました。

体験の機会・場の提供の機能については、ワーキンググループを2回実施し、宿泊体験専用居室の整備について検討しました。その中で、まずは体験に係る支援体制や仕組みを整えていくことが決まりました。

## 就労支援部会

市内の企業に対して、障害者の雇用に関するアンケート調査を実施しました。

障害者雇用に対する企業側のニーズや障害者に対するイメージ等を把握することにより、一層の障害者雇用の促進を図るため、アンケート調査を実施しました。調査時点は令和3年12月1日現在とし、市内企業394社にアンケート依頼文及び調査票を郵送し、ぐんま電子申請受付システムでの回答を依頼した結果、167社から回答をいただきました。回答率は42.4%でした。アンケート結果はHPで公表いたしますので、ご覧ください。今年度のアンケート結果を活用し、来年度の活動へ繋げて参ります。

## 広報啓発部会

広報紙「みんなのらいふ」の定期発行を行い、障害のある方の活動や本協議会の取り組み状況などの情報について、皆様にお届けしました。

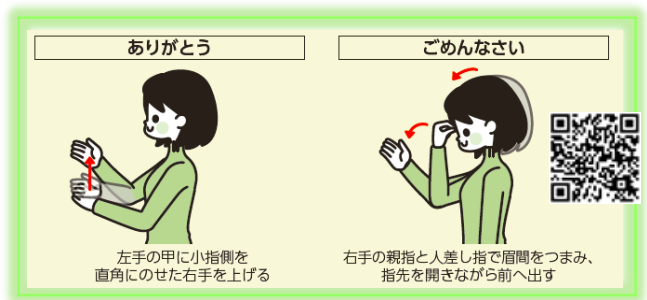
なお、例年開催していた「みんなのフェスタ」については、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりましたが、代替イベントとして、「みんなのらいふ 第28号」に、過去に出演したことのある団体の紹介や、障害者の作品等を掲載しました。

## 手話施策検討部会

4月から広報まえばしでの手話紹介の連載が開始し、多くの市民の方に手話に触れていただく機会となりました。

また、前橋市公式YouTubeチャンネルで公開している手話動画については、災害・防災関係の動画を作成しました。

昨年度から進めていた前橋市手話施策推進方針の見直しが完了し、新規施策として「手話出前教室」、「中学・高校向け手話教室」、「消防職員向け手話教室」等を実施する予定となりました。来年度以降、各施策の実施に向け、ワーキンググループなどで検討を進める予定です。



## 地域移行・地域定着部会

精神障害者が地域の中で安心して暮らすためには、地域の人に精神障害を理解してもらうことが重要です。地域移行・地域定着部会では、地区の民生委員児童委員を対象に、精神障害者を理解してもらうための研修を行いました。講師にはピアサポーターとして活動している当事者を迎え、体験談を語っていただきました。コロナ禍で中止となった地区は、令和4年度開催に向けて準備する予定です。

## こども部会

医療的ケア児等に関して、日常的に感じている困りごとや現状を把握し、今後必要な支援の検討を進めるために、実態調査を行いました。

その結果、関係機関同士の連携や相談窓口の周知、緊急時の受け入れ先の確保等さまざまな課題が見えてきました。

これをふまえ、引き続き、医療的ケア児等の協議の場の設置に向けて、課題解決策を検討してまいります。



# 「令和4年度 前橋市自立支援協議会」について

前橋市自立支援協議では、「障害のある人が地域で普通に暮らせるまちづくり」を目指して、障害当事者団体や相談支援事業所、医療・保健関係者などが協議を行っています。 <<組織図>>

## 全体会（年1～2回開催）

委託相談支援事業所やサービス事業所、医療・教育・就労などの関係機関が集まり、地域課題の共有や対策の協議を行います。

## 運営調整会議（毎月1回開催）

自立支援協議会会長、委託相談支援事業所、障害福祉課、保健予防課で協議会全体の運営状況を確認し、方向性を検討します。

## 定例会議（奇数月開催）

委託相談支援事業所や関係機関が集まり、相談事例の検討を行い、前橋市としての課題を分析します。

## 特定課題会議【専門部会】（毎月または随時開催）

自立支援協議会の委員や障害福祉課、保健予防課により、前橋市における分野別の課題について整理し、解決策を検討します。



## ワーキンググループ（随時開催）

部会で整理した課題について、具体的な解決策を専門的に検討します。

## 事業所紹介



令和3年度に開所した障害福祉サービス事業所（日中活動）を紹介します

サービス種類	事業所名【申請者】	所在地	電話番号
生活介護	まわら屋 【特定非営利活動法人 まわら屋】	371-0857 前橋市高井町一丁目30番地3	027-226-1039
生活介護	共生型生活介護 あおい 【有限会社やまと】	372-0002 前橋市江木町76	027-289-8014
生活介護	デイホーム孫の手・あらまき 【株式会社 孫の手】	371-0044 前橋市荒牧町一丁目34番地10	027-231-3005
生活介護	デイホーム孫の手・前橋南 【株式会社 孫の手】	379-2133 前橋市中内町150番地1	027-280-8865
生活介護	共生型生活介護あおい下新田 【有限会社やまと】	371-0822 前橋市下新田町430番地3	027-289-0637
就労継続支援（A型）	就労継続支援A型事業所ルミエール 【株式会社 GPA】	371-0805 前橋市南町二丁目47-1 SOLANA II I	027-212-4200
就労継続支援（B型）	トゥデイ 【特定非営利活動法人群馬ダルク】	371-0822 前橋市下新田町588番地	027-289-0702
就労継続支援（B型）	ウーカ・ウーカ アニメーションスタジオ 【株式会社 TAKEHAYA】	371-0805 前橋市南町一丁目13番14号 けやきビルズ南町102号室	027-212-7023
就労継続支援（B型）	ING 【有限会社アイエヌジープロデュース】	379-2132 前橋市東善町43番地3	027-226-6217
就労継続支援（B型）	レオナルド・ダ・ヴィンチ牧場 【社会福祉法人樂立ちの社】	371-0105 前橋市富士見町石井1880番地11	027-288-2901
就労継続支援（B型）	ワークスタジオプラス 【一般社団法人 ワークスタジオ群馬】	379-2154 前橋市天川大島町1433-1 カスケード天川大島ビル1F	027-289-2754

## 編集後記

若葉光る季節となりましたが、読者の皆様はいかがお過ごしでしょうか？ 去る2月から3月にかけて開催されました北京冬季オリンピック・パラリンピックでは日本選手の活躍が連日報道され、日本中が歓喜に震えました。今号では、去年の9月に開催されました東京パラリンピックで大活躍されました本県出身のアスリート由井選手のインタビュー記事を中心に発行となりました。

3回目のワクチン接種も進み、新型コロナの収束を望みつつ今年度は各団体の活動が再開され、明るい笑顔が見られますようお願いしております。本誌の表紙を飾る作品を募集しておりますので、ご応募いただければ幸いです。

(高橋 賢司)

